

## 議題（1）新美南吉絵本大賞の結果と今後の取組みについて

### 1 新美南吉絵本大賞の概要と経過

（1）趣 旨：新美南吉生誕百年と市制60周年を記念して、新美南吉絵本大賞を創設。大賞受賞作品は絵本として出版し、4ヶ月児健診に赤ちゃんと保護者の方にプレゼントし、南吉の顕彰と普及に努める。また、関係施設に寄贈及び一般販売もする。

（2）募集作品：南吉の幼年童話10作品の中から選び、ふさわしい絵を描いて絵本の形にして応募する。

（3）PR：全国の公共図書館、美術系大学・専門学校・高校、県内高校、市内小中学校・施設等、約4,100カ所にポスターとチラシ配布 また、HP上、キャッチでもPR 雑誌『公募ガイド』に掲載

（4）募集期間：平成24年6月1日（金）から9月30日（日）

（5）応募総数：**おとなの部＝728点、子どもの部＝684点**

**合計1,412点**

・おとなの部（高校生以上）については、福井県と高知県以外の全ての都道府県及びアメリカ、オランダ在住の邦人から応募があった。

・子どもの部（小・中学生）については、66%が安城の子ども達の応募であった。

### （6）審 査

一次審査＝10月13日（土）及び14日（日）

審査員＝主に市内在住の審査員7名（南吉絵本大賞実行委員5名含む）

結果（一次審査通過）おとなの部90点（12%）こどもの部53点（8%）

最終審査＝10月22日（月）

審査員＝絵本作家長野ヒデ子、黒井健 後路好章実行委員長、三輪哲委員  
丹藤博文愛知教育大学教授、教育長、図書館長 の7名

（7）入賞者：大 賞 **渡辺美智雄**（川崎市在住、イラストレーター 51歳）

**作品名『二ひきのかえる』 賞金60万円**

特別賞 2名、 おとなの部：優秀賞2名、入賞5名

子どもの部優秀賞5名、入賞20名

**入賞者合計35名、賞金総額100万円**

（8）表彰式と黒井健講演会：1月19日（土）午後1時30分から4時

昭林公民館ホール 市長、議長臨席

入賞者33名出席、 参加者総数175名

## 2 今後の取組み

- (1) 入賞作品展示：現在中央図書館児童コーナーで展示 2月21日（木）まで  
今後「南吉没後70年記念イベント」3月20日（祝・水）文化センターロビー  
「安城産業フェスティバル」3月23日（土）24日（日）交流広場
- (2) 平成25年度展示：一次審査通過者の承諾を得て、143点の展示を計画中  
・7月26日（金）～8月2日（金）文化センター 3階展示室  
・8月7日（水）から8月18日（日）市民ギャラリー 1階C室  
地区公民館でも展示予定
- (3) おとなの部入賞10作品のDVD化  
次年度予算で取り組む予定 DVDは貸出、上映、寄贈する。
- (4) あんくるバスの側面に作品の一場面をプリントする。（都市計画課）
- (5) 大賞作品『二ひきのかえる』の出版  
・現在、後路実行委員長により編集作業中。  
・6月末に完成予定。15,000冊印刷  
（ブックスタート5年分で10,000冊、寄贈、販売分5,000冊）
- (6) ブックスタート事業の開始  
・第1回ブックスタートは8月7日（水）午後から 保健センター1階  
・赤ちゃん絵本（タイトル未定）と『二ひきのかえる』2冊プレゼント  
・配布時のバックは大賞作品『二ひきのかえる』の表紙の絵をプリントした  
エコバックを差し上げる予定  
・現在、ボランティア研修中（全7回）

～中央図書館が主催するその他の南吉生誕百年関連事業～

- 1 さいとうよしみ講演会：5月9日（木）午後1時30分から  
中央図書館視聴覚室  
絵本『花のき村と盗人たち』の原画を寄贈して下さった絵本作家の記念講演
- 2 『新美南吉ノート』（大野秋紅著）の復刻再販  
7月末完成予定 1,000冊印刷
- 3 CD及びDVD『南吉体操ハイハイハイ！』の貸出
- 4 南吉出前授業（継続）  
希望する学校で「新美南吉に親しむ会」のメンバーが講師となって授業を実施
- 5 南吉作品の朗読会（継続）  
図書館講座で養成した「南吉朗読ででむし会」のメンバーによる「南吉館」での定期朗読会（毎週土曜日午後2時から）の実施